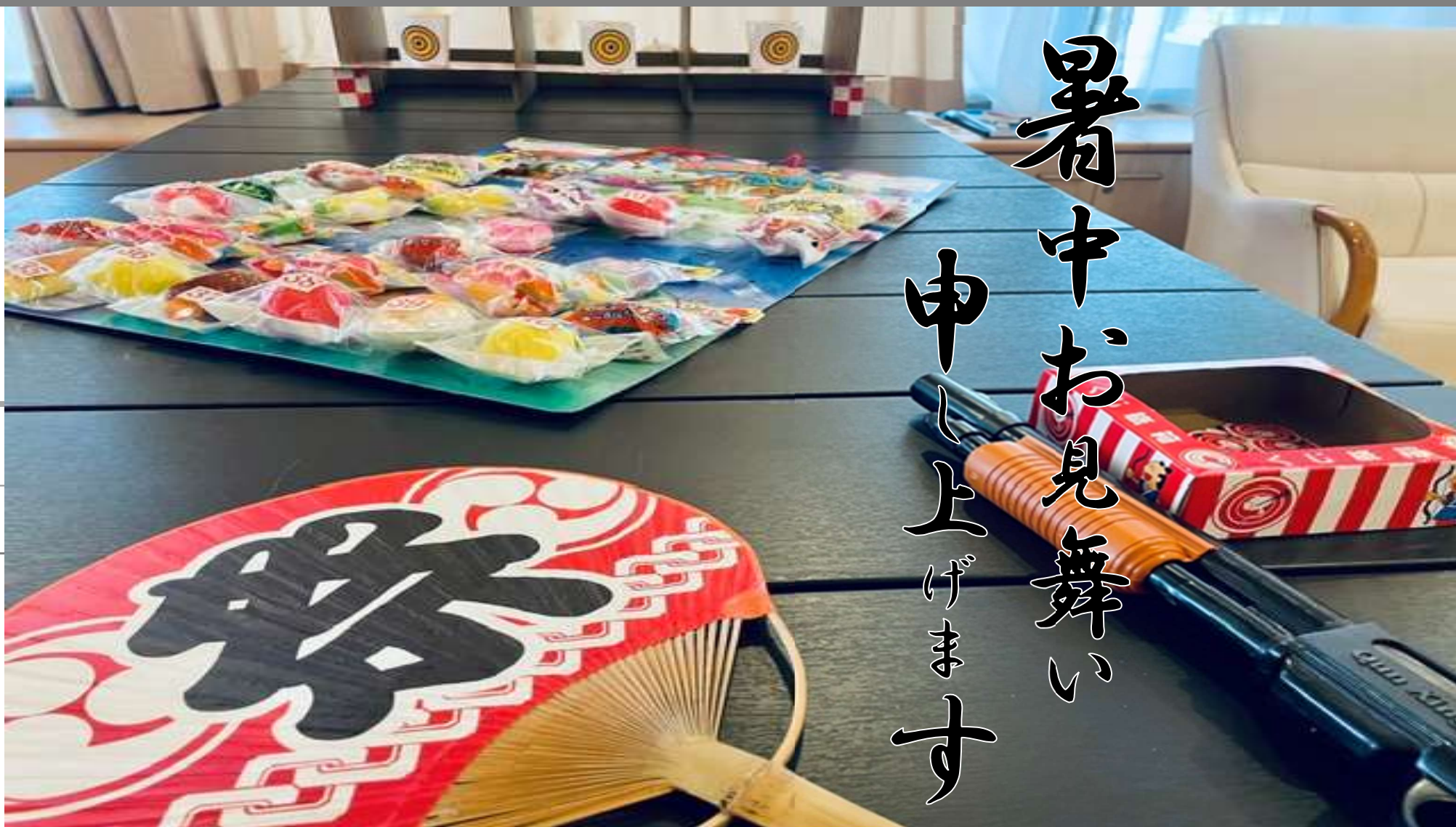


ROYAL-TIMES



夏祭り風ランチ (2026年7月22日)=ロイヤルホーム

世代を超えて響きあう心

池上 真理子
2026年 9月12 日

先月、ロイヤルホームに高校生ボランティアのみなさんがやってきました。若い世代との交流に、ホーム内はあたたかな雰囲気に包まれました。

高校生とスタッフで、趣向を凝らしたレクリエーションを開催。魚釣りゲームでは「大物を釣りあげたいね!」と大いに盛り上がり、フラワーアレンジメントでは、互いにお花の配置を相談しながら、美しい作品を完成させました。

また、おやつタイムには、みんなで作ったあんみつに舌鼓。新百合ヶ丘へのお出かけレクでは、「どれにしようかしら?」と一緒に買い物を楽しみました。

世代を超えて手と手を携え、会話に花を咲かせた時間は、入居者様にとって笑顔の源となったようです。高校生のみなさん、フレッシュなパワーを届けてくれてありがとうございました。

夏のランチはお祭りの味

高橋 望
2026年 9月12日

7月22日(水)、当施設にて夏の特別企画「夏祭りファミリーランチ」を開催いたしました。

会場となった1階ロビーは色鮮やかなちょうちんなどで華やかに装飾され、賑やかな祭囃子のBGMが響き渡るなどお祭りの雰囲気でいっぱい。ハッピーを身にまとったスタッフが入居者様とご家族様を笑顔でお出迎えし、ご家族一緒に楽しめる温かいファミリーランチの時間がスタートしました。

注目のメニューは、焼きそばやお好み焼き、フライドポテト、チョコバナナといった屋台でおなじみの味覚です。スイカに見立てた鮮やかな赤いカットフルーツや香ばしい麦茶も添えられ、テーブルを華やかに彩りま

す。かき氷コーナーでは、職員が一人ひとりの好みに合わせてシロップを掛けながら回り、ひんやりとした甘さに皆様大喜び。また、麺類を召し上がることが難しい方には、焼きそば風の味付けに仕上げた別の食材をご用意し、全員が一緒にお祭りの味覚を安心して味わえるよう工夫いたしました。

午後のリハビリの時間には、射的や輪投げといった夜店感覚で遊べる簡単なゲームを実施。童心に帰って夢中で楽しめる皆様の真剣な表情と弾ける笑顔があふれ、心身ともに活力に満ちた特別な一日となりました。

これからも皆様の豊かな暮らしと健やかな笑顔につながるような季節のイベントを企画してまいります。

今月のトピック

■夏のランチはお祭りの味

■ロイヤルの寄席

■今季のレクリエーション

■委員会報告(職員サポート部)

ロイヤルの寄席

岡 聖史
2026年 9月 10日

ロイヤルホームでは、職員による落語を行いました。以前は年に数回開催していましたが、コロナ禍の影響で中止となっており、今回は約6年ぶりの開催です。本格的な落語とはひと味違いますが、久しぶりに皆さんで集まり、落語の雰囲気を楽しんでいただきたいという思いから開催しました。今回のお話は、古典落語の「時そば」です。そばを食べる際のちょっとしたごまかしから始まる、古典落語ならではの「間抜けの連鎖」が楽しいお話です。



ロイヤル寄席 (2026年9月9日)=ロイヤルホーム

序盤は皆さん静かに耳を傾けていらっしゃいましたが、話が進むにつれて、少しずつ表情が緩んでいく様子うかがえました。大きな笑いが起こる場面ばかりではありませんが、落語を聞きながら自然と笑顔になっていただけたことを嬉しく思います。また、一度に多くのご入居者様が集まる機会となり、普段とは違う交流も生まれました。「ねえ、——」と会話を始められたり、「どうも、——」とあいさつを交わされたりする姿も見られました。落語を楽しむだけでなく、ご入居者様同士の交流の場にもなったことを嬉しく思います。



今季のレクリエーション

2026年8月および9月は、夏のランチ、ロイヤル寄席、フラワー教室、デザートビュッフェ、夏祭りレク(くじ引き等)、お出かけレク(新百合DAISO)等を開催いたしました。少しでも多くのご入居者様に参加いただけるように、今後もイベントの企画を行ってまいります。

高校生のボランティア(2026年8月12日)=ロイヤルホーム

VOICE

2026年 9月 1日

・ロイヤルホームへ勤務を始めてから早くも数週間が過ぎました。右も左もわからない私に、直属の部署のスタッフはもちろん、他部署のスタッフの方々に、も暖かくフォローしていただき日々過ごしてまいりました。少しでも早くご入居者様のお力になれる様に励んで参りますので、よろしくお願いいたします。



・皆様こんにちは、ロイヤルホームの勤務もながくなりました。多くの方のご助力に助けられながら働かせていただいています。忙しいことありますが、なるべくご入居者様と会話できるように、様々な話題でお声かけをさせていただいています。ご入居者様とご家族様に安心した生活をお届けできるように今後も努めてまいります。



振り返り

岡 聖史
2026年 9月 1日

世界各地で異常気象による災害が発生する時代です。かつては洪水をはじめとする水害は、そこまで身近なものではありませんでしたが、今では毎年各地で被害が報じられています。短時間に、1か月分の雨が降ることもあり、これまでの排水設備だけでは対応しきれないことも当然なのかもしれません。一方で、これから工事・改修をして今後に備えることもすぐにはかなわないかと思われます。後悔先に立たずといいますが、問題を先送りするのではなく、できることから少しずつ備えていきたいものです。

活動報告 (職員サポート部)

金井 健一
2026年 9月 1日

新規入職者は、まず職員サポート部に配属され、一定期間の研修や実務を経て担当フロア等へ配属されます。職員サポート部では新人の指導計画作成・管理や、全職種に対する研修の実施を通じて職員の知識向上と成長を促しています。新人介護職員に対しては、計画に基づく指導や定期面談を行い、ロイヤルホームの大切な職員としてフォローしていくことで離職率の低下に繋げています。

動画や対面による施設内研修や、オンライン等を用いた施設外研修にも積極的に参加を

促しています。これらの取り組みにより従来は対応が困難だった入居者様に対しても、知識を踏まえた新しいアプローチが可能となり、ケアの幅が広がっています。また、研修後の学びを日々の業務に生かせるよう、現場での実践も大切にしています。

今後も職員のレベルアップを図り、質の良いケアの提供に努めてまいります。

夏祭り風ランチ (2026年7月22日)=ロイヤルホーム

